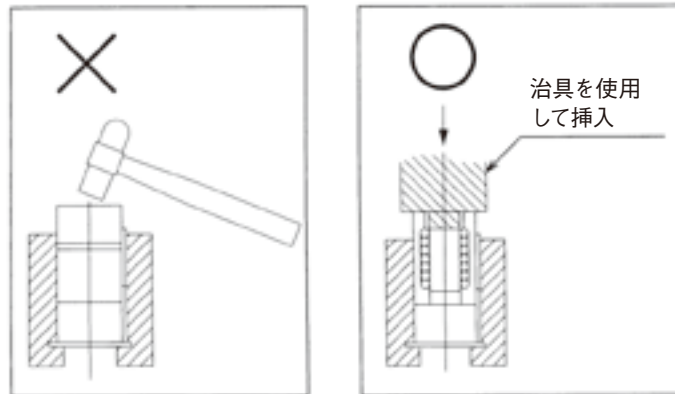


■使用上の注意

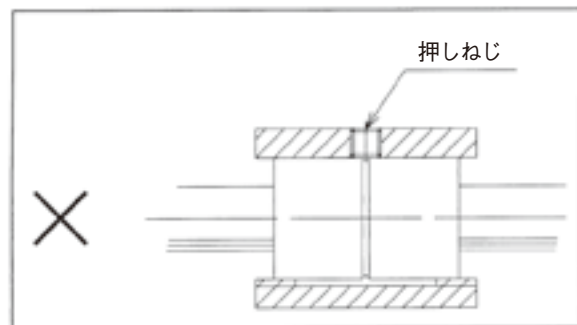
TSKボールスプラインは、高精度な機械部品です。取扱いが不適当ですと、せっかくの高精度も無意味なものになってしまいます。ご使用においては、下記の点についてご注意ください。

●ハウジングへの取付け

- ・ナットをハウジング箱へ取付ける際、ナットを直接たたかないようにして下さい。



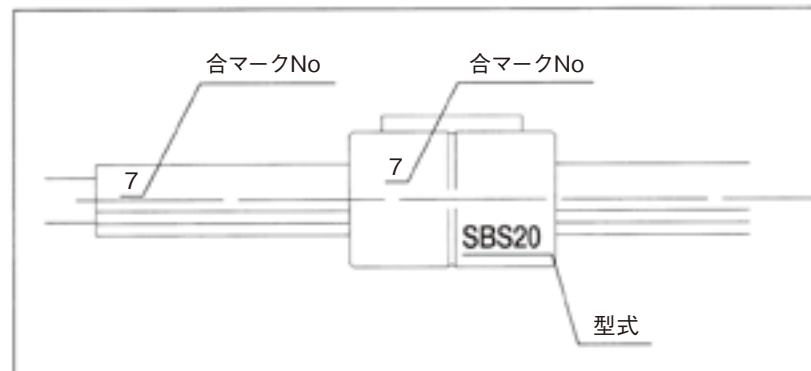
- ・ハウジング箱へナットを固定する場合、押しねじなどをナット外径に押付けて固定させる方法は、ナットの変形を起し、故障の原因となりますので避けて下さい。



- ・ナット取付け面との平行度、ならび、直角度、また、軸との取付け部での心ズレの不具合によるモーメント荷重の作用は、異音、振動など作動性の悪化による極端な寿命低下につながります。充分ご注意ください。

●合マークの確認

- ・ナットとスプライン軸には、下図に示すような合マークNoが記入されています。軸よりナットを取外した場合の再組み立ては、合マークNoの確認ならび、文字の向き、位置関係をご確認のうえ行って下さい。



●保持器（リテーナ）の保護

- ・軸にスプライン溝の切上り部がある場合、組立て時等においてナットが溝切上がり部へ移動しますと保持器(リテーナ)が破損する場合があります。テープ等でナットが切り上がり部へ移動しないようにして下さい。

●異物（ゴミ）の進入防止と軸端末加工後の処理

- ・組立て時、異物の侵入には充分ご注意ください。軸を追加工した場合など、洗浄不足によりナット内に異物が侵入しますと、動き精度だけでなく寿命の低下にもつながります。
また、ナットの挿入を容易にするためにも、軸の追加工後の面取り、ならび、スプライン溝エッジ部を丸やすり等で除去してからご使用下さい。

●ナット追加工の禁止

- ・ナットに追加工することは、精度の低下、強度不足、また、異物の混入など、ボール循環機能に悪影響をおよぼしますのでおやめ下さい。なお、どうしても必要な場合にはご相談下さい。

●潤滑と防錆

- ・特別なご指示がない場合、通常タービン油（＃90～＃180）を潤滑油として給油した状態で出荷しております。
また、グリース潤滑の場合には、リチウム石けん基万能グリース（アルバニアNo.2相当）を塗布致します。これらの潤滑油は、防錆も兼ておりますので、装置などへの取付け終了後、再度塗布するようにして下さい。
また、再給油をする場合には、付着している古い潤滑剤は良く拭き取った後、新しい潤滑剤を給油してご使用下さい。

●使用温度の制限

- ・TSKボールスプラインはリテーナー（保持器）部に合成樹脂を使用しておりますので、使用環境は80℃以下に制限下さい。